



まるやま

新潟市立丸山小学校
学校だより 8号
令和8年2月17日

学校目標 **みんな** **かがやく**

未来につながる力 **自分力** **関係力** **創造力**



12月までの教育活動について、学校評価アンケートの結果と、成果や今後の取組についてお知らせします。

令和7年度 丸山小学校 後期学校評価 児童アンケート結果

1:できている 2:まあまあできている 3:あまりできていない 4:一度もできていない 数値は%です。

※上段は、前期の結果。下段が後期の結果です。

アンケート項目		1	2	3	4	1と2の合計	
自分力	①自分が立てためあてに向かって、努力しましたか。	前期	52.3	44.9	2.5	0.3	97.2
		後期	48.2	45.6	5.9	0.3	93.8
	②自分のよいところやとくいなことを、学校生活で生かしましたか。	前期	59.4	35.3	4.5	0.8	94.7
		後期	55.8	35.5	6.8	1.9	91.3
③やりたいことや、やり方などを自分で決めて取り組みましたか。	前期	57.1	37.7	5	0.2	94.8	
	後期	59	33.9	6.9	0.2	92.9	
④自分には、よいところや、頑張っているところがあると思いますか。	前期	67.7	24.2	7.1	1.1	91.9	
	後期	58.3	34	6.3	1.4	92.3	
自分力 全校平均		前期	59.1	35.5	4.8	0.6	94.6
		後期	55.3	37.3	6.5	1	92.6
関係力	①自分からあいさつをするなど、人と関わろうとしましたか。	前期	67.8	27	5.2	0	94.8
		後期	61.8	32.8	5.2	0.2	94.6
	②ともだちの考えを最後までよくきいたり、「なるほど」と思ったりしましたか。	前期	70.7	25	4.3	0	95.7
		後期	60	36.6	3.3	0	96.6
③誰とでも仲良く、楽しく過ごすことができましたか。	前期	76.1	21.6	2.4	0	97.7	
	後期	62.5	34.9	2.5	0	97.4	
④ありがとうの気持ちを言葉にして、相手に伝えましたか。	前期	65.9	30.1	3.8	0.2	96	
	後期	66.9	29.6	3.2	0.2	96.5	
関係力 全校平均		前期	70.1	25.9	3.9	0.1	96
		後期	62.8	33.5	3.6	0.1	96.3

創造力	①あらたなことにいどむ(チャレンジ)	創造力の質問文は、それぞれの学年に応じた文言にしました。	前期	55.5	37.6	6.2	0.4	93.1
			後期	53.2	39.8	6.1	0.9	93
	②かんがえをひろげる(情報活用)		前期	61.6	33.4	5.1	0	95
			後期	61.2	37.9	1	0	99.1
	③ひとのためにやくだつ(社会貢献)		前期	58.7	36.4	3.9	1	95.1
			後期	65.8	29.9	4	0.3	95.7
	④よりよいものをつくる(創意工夫) ※後期新規項目		後期	29.5	44.9	23.9	1.7	74.4
	創造力 全校平均			前期	58.2	36.2	5.1	0.5
後期				52.4	38.1	8.8	0.7	90.5

それぞれの成果と今後の方策は以下の通りです。

(○成果 △課題 ◆今後の方策)

自省力

- 全校の肯定的評価が 92.6%でした。前期よりも平均値はやや下がりましたが、前期に最も低かった④の項目が上昇しており、子どもたちが自分を認めることができている様子がうかがえます。
- △前期よりも学校行事の「めあて」を立てる機会が減りました。行事だけでなく、日常的活動でも「めあて」を立てているので、それを意識して生活したり活動に取り組みせたりする働きかけを丁寧に行う必要がありました。
- ◆②の項目に関係する「よさ」を生かせるような機会や活動を設けるようにします。また、日常的な活動の中でのがんばりを意識できるように、振り返りの機会をつくったり、声かけをしたりしていきます。

関係力

- 前期同様、全校の肯定的評価は 96%以上でした。多くの活動で他学年と関わることで、上の学年の姿を見て、下の学年が関わり方を学び、さらに下の学年に伝えるという仕組みができています。校内授業研修でも「対話」を意識付けているため、互いに「きく」ことのよさを感じている人は多いです。
- △全体的にあいさつはよくなっていますが、「自分から」となると自己評価が下がるようです。
- ◆「きく」ことを意識することは、学習でも関係作りでも大切です。今後も重視していくことと、主体的な関りができるような機会づくりをしていきます。
※「きく」=聞く・聴く・訊く

創造力

- 全校の肯定的評価が90.5%でした。丸モリフェスタで自分の得意を伸ばしたり、全校ボランティアでJRCの理念である「気付き・考え・実行する」に継続して取り組んだりしたことが成果の要因と考えられます。
- △後期から加わった（創意工夫）の項目は、創造力の中でも特に難易度が高いようです。「よりよいものをつくる」という文言の解釈に個人差があるようです。学年に応じて個々のアイデアを生かす場を多く設定し、自分の考えや力で物事をやり遂げた、より良くした、という経験を保障していくことが課題です。
- ◆小学校における「よりよいものをつくる」とは、ただ何かを完成させることではなく、考え直したり工夫したりしながら前より良くしていくことだと考えます。子どもたちのそのような姿を大人が見逃さずに、それが「よりよいものをつくる」創造力だと、その都度子どもたちにフィードバックし、自覚を促すことで、意識の向上を図っていきます。

お忙しい中多くの保護者の皆様からアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果をお知らせします。

令和7年度 丸山小学校 後期学校評価 保護者アンケート結果

1:できている 2:まあまあできている 3:あまりできていない 4:一度もできていない 数値は%です。

※上段は、前期の結果。下段が後期の結果です。

アンケート項目		1	2	3	4	1と2の合計
①お子さんは、楽しく学校に通っていますか。	前期	59.3	30.5	9.3	0.8	89.8
	後期	65.3	27.4	4.2	3.2	92.7
②学校は、児童の「自分力」「関係力」「創造力」を育むために、授業や活動を設定したり、環境を整えたりしていますか。	前期	39.8	54.2	4.2	1.7	94
	後期	43.2	48.6	5.3	3.2	91.8
③学校は、地域や保護者と連携した活動や、異学年との交流活動を積極的に行っていますか。	前期	51.7	45.8	2.5	0	97.5
	後期	53.7	42.1	1.1	3.2	95.8
④学校は、日々の様子について、便りやメール、ブログなどで積極的に発信していますか。	前期	50.8	41.5	7.6	0	92.3
	後期	56.8	35.8	6.3	1.1	92.6

前期よりも肯定的な評価は全体的に下がっていますが、1「できている」の評価を付けてくださる方が増加しました。学校の取組に対して前期よりも「できている」と強く評価していただいております。職員の励みになります。

応援メッセージも多くいただきました。ありがとうございました。

入学前はひらがなに、あんなに苦戦していたのに、どんどん書ける読めるようになり、計算も得意になって、先生方は本当にすごいなあと思っています。今後もよろしく願いいたします。

丸モリフェスタに感動しました。上の子たちが在学中にはなかったイベントだったので、とっても新鮮で楽しかったです！

温かく、時には厳しく指導してくれる先生方のおかげで毎年成長を感じています。子どもだけでなく親の私も先生から学ぶことが多く、本当に感謝しています。いつもありがとうございます。

息子が小学校へ入学し、親子共々不慣れな日々ではありましたが、そのような中でも校長先生が毎朝玄関前で子どもたちを温かく出迎えてくださり、受け入れてくださる方々がいるありがたさを感じた一年でした。

改善へ向けてのご意見もいただきました。今後の対応を含めてお知らせします。(○は保護者の方のご意見 ⇒は今後の対応)

○宿題に取り組ませるのが大変です。

⇒毎日、お子様に声がけをいただき、ありがとうございます。来年度は、宿題の量や取組を検討し、学年懇談会や、学年だより・学級便り等で家庭学習について話題にし、ご家庭での取組み方について、情報共有する機会を増やしていきます。

○全員が学習の成果を発表できる機会があるとよい。

⇒丸モリフェスタでは、子どもたちの自主的な参加を促しています。年々参加者は増加していますが、来年度は全員が何らかの形で発表に参加できるように、参加方法を検討していきます。

○16:45以降は忘れ物を取りに行かないというルールはなくなったのでしょうか。

⇒メール配信でお知らせしたとおり、今後は忘れ物の対応を16:45までとさせていただきます。

○校外学習で、保護者だけのボランティアでは安全が心配である。

⇒学習ボランティアに協力いただき、ありがとうございます。校外学習では、職員が帯同できない場所には、車で職員が巡回するなどの対応をしておりました。ご意見を受け、ボランティアさんが不安にならないよう、事前の打ち合わせ等でしっかりと職員の動きや活動内容を共有していきます。